

産業廃棄物処理計画書

28年 6月 28日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分市長浜町3-15-7

氏 名 西日本電信電話株式会社 大分支店
支店長 大我 毅志

電話番号 097-537-6900

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	西日本電信電話株式会社 大分支店
事業場の所在地	大分市長浜町 3-15-7
計画期間	平成27年4月1日~平成28年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	電気通信業
② 事業の規模	大分県内(一部市町村を除く)における電気通信業
③ 従業員数	18名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ●金属屑(交換機、鋼管柱、什器類等)・廃棄プラスチック ⇒解体・分別⇒ 基盤・金属・プラスチック ⇒ 金属商・製鉄所・製品工場へ売却 ●がれき類(コンクリート柱) ⇒ 粉砕⇒鉄筋・コンクリート ⇒ 製鉄所へ売却・路盤材として再利用 ●紙くず・木くず ⇒ 破碎、熔融固化 ⇒ 燃料・チップとして製紙会社へ売却

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
<p>大分支店長 ↓ 企画総務部長 ↓ 企画総務部企画総務担当 ↓ ビジネス営業部・設備部・企画総務部</p>	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	がれき類	木くず	ガラスくず
	排 出 量	28.057t	8.662t	1562.19t	1.34t	0.008t
	（これまでに実施した取組） 撤去通信設備：マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル 土木工事廃棄物：道路掘削を非開削工法に実用化 お客様情報機器：情報機器のリユース、電池・トナーのリサイクル オフィス廃棄物：什器類及びP Cの再利用（リユース・リサイクル）					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	がれき類	木くず	ガラスくず
	排 出 量	28.057t	8.662t	1562.19t	1.34t	0.008t
	（今後実施する予定の取組） 撤去通信設備：マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル 土木工事廃棄物：道路掘削を非開削工法に実用化 お客様情報機器：情報機器のリユース、電池・トナーのリサイクル オフィス廃棄物：什器類及びP Cの再利用（リユース・リサイクル）					

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃酸、廃プラスチック、金属くず、がれき類 ⇒クローズドループリサイクル
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃酸、廃プラスチック、金属くず、がれき類 ⇒クローズドループリサイクル

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	がれき類	木くず	ガラスくず
	全処理委託量	28.057t	8.662t	1562.19t	1.34t	0.008t
	優良認定処理業者への処理委託量					
	再生利用業者への処理委託量	28.057t	8.662t	1562.19t	1.34t	0.008t
	認定熱回収業者への処理委託量			t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量			t		t
	(これまでに実施した取組)					
	撤去通信設備：マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル 土木工事廃棄物：道路掘削を非開削工法に実用化 お客様情報機器：情報機器のリユース、電池・トナーのリサイクル オフィス廃棄物：什器類及びPCの再利用（リユース・リサイクル）					

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	がれき類	木くず	ガラスくず
	全処理委託量	28.057t	8.662t	1562.19t	1.34t	0.008t
	優良認定処理業者への処理委託量	t			t	
	再生利用業者への処理委託量	28.057t	8.662t	1562.19t	1.34t	0.008t
	認定熱回収業者への処理委託量	t			t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t			t	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>撤去通信設備：マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル</p> <p>土木工事廃棄物：道路掘削を非開削工法に実用化</p> <p>お客様情報機器：情報機器のリユース、電池・トナーのリサイクル</p> <p>オフィス廃棄物：什器類及びPCの再利用（リユース・リサイクル）</p>					
※事務処理欄						

